

触法者への支援 ～触法者への日本語教育の立場から～ 司法福祉講演会

現在、芳香会社会福祉研究所にて「地域に根ざした更生保護のあり方研究事業」として、地域における触法者への支援について研究をしています。

今回はその一環として、主に日本語教育を通じて触法者の支援に携わっている宮崎先生を招き、触法者に対する日本語教育の必要性や、実践事例を通じ支援のあり方についての講演会を実施いたします。

日時 平成23年12月23日(金・祝日) 13:00～15:20

会場 ネーブルパーク研修センター「平成館」1階講義室

*講演会に関して当該会場は一切関係ございません

内容 13:10～14:40 宮崎里司先生 講演

「触法外国人への支援」
(触法者への日本語教育の立場から)

14:50～15:10 茨城県地域生活定着支援センター 活動報告

社会の中で生きることの難しさと支えあい(事例をとおして)

《 講師紹介 》

みやざき さとし
宮崎 里司 先生

早稲田大学大学院日本語教育研究科教授
オーストラリア研究所 所長

早稲田大学を経て、モナシュ大学日本研究科博士課程修了。

日本語応用言語学博士 (Ph.D)。

【主な著書】

「外国人力士はなぜ日本語がうまいのか」(明治書院)，

「言語研究方法論」(共編著) 他



【お問い合わせ先】



社会福祉法人芳香会内 茨城県地域生活定着支援センター

TEL : 0280-97-2100 FAX : 0280-97-2110